

科目番号		科目名			英語名	
HE23033		医用工学実習			Practice of Medical Engineering	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室	
1 年	1 単位	秋学期 B C	集中	4, 5 時限	共同利用棟 B 機能実習室 1	
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）						
三好浩稔（医科学修士棟 309・3253・随時） 大川敬子（医科学修士棟 308・3254・随時）						
学習目標						
医用電子計測機器の基礎的電子モジュールを組み立てて動作を確認することで、これらの特性を測定し、それぞれの装置や回路に対する理解を深める。また、レポートを作成することにより、得られた結果の表し方や解釈、さらに装置の原理や理論などについて学習する。						
使用言語（ ☒ してください）： ☐ 日本語・ ☐ 英語・ ☒ バイリンガル						
	日程	担当教員		授業概要		
1	1/9（火）	三好浩稔・大川敬子		実習内容の概要と注意点に関する説明		
2	1/10（水）	三好浩稔・大川敬子		オペアンプ		
3	1/11（木）	三好浩稔・大川敬子		差動増幅器		
4	1/16（火）	三好浩稔・大川敬子		電源回路		
5	1/17（水）	三好浩稔・大川敬子		フィルター回路		
6	1/18（木）	三好浩稔・大川敬子		心電計の特性		
7	1/22（月）	三好浩稔・大川敬子		漏れ電流		
8	1/23（火）	三好浩稔・大川敬子		サーミスタ		
9	1/24（水）	三好浩稔・大川敬子		共振回路		
10	1/25（木）	三好浩稔・大川敬子		ダイオードの特性		
単位取得要件		医療科学類開設の実習科目に共通する単位付与必須要件： 1）2/3 以上の出席、および、2）実習で課されたレポート提出と各 C 以上の評定。				
使用教科書・教材		実習書を配付。（参考書：臨床検査学講座「医用工学概論」（医歯薬出版））				
成績評価		実習態度およびレポートの評定に加えて、個別科目においては試験によって評価されることがある。この科目は【出席とレポートによる。必要に応じて試験】によって評価する。				
備考：						
第 2 回目以降は各グループにわかれ、2～10 に記載した実習のうちの 1 つを行う。						